

～高知・香川旅行「高知・高松」～

高知で行われるライブ・讃岐うどんを目当てに、高知・高松を巡る旅に行ってきました。

鉄道と航空機を利用する班に分かれ、私は新幹線と特急列車を乗り継ぐ鉄道班で高知へ出発！スピードの面では航空機に敵いませんが、最高速度300キロのN700系のぞみは、揺れも少なく快適！車内での無線LANサービスで、旅行先のグルメ情報を仕入れることも出来ます。岡山から乗り換えた特急南風号では、車窓に流れる雄大な瀬戸内海、大歩危周辺の渓谷などの美しい眺めが車窓に広がります。



(イメージ)

高知で航空機班と合流し、人気グループのライブを楽しんだ後は、一行で土佐料理のお店へ。高知名物と言えば、やはり鯉のたたきですよ！表面に香ばしい焼き目のついた鯉を、ネギや大葉と一緒にゆずぼん酢でいただく本場の味は、やはり格別！！お酒にもよく合い、高知を訪れた際には何度も口にしたいと思える絶品で、2度3度注文してしまいました…。

高知市内のホテルに1泊し、翌朝は特急しまんと号で高松へ移動。朝食はさほど食べず、食べまくる準備をして、讃岐うどん巡りへ！駅前の観光案内所で「うどんMAP」を手に入れ、レンタカーを借りてお店へ向かいました。レンタカーで向かった先は、テレビなどでもおなじみ、るみおばあちゃんが切り盛りする「池上製麺所」。お昼時よりやや早めの到着でしたが、店内は多くのお客さんで賑わっており、るみおばあちゃんが元気に接客しています。かけうどん、釜上げうどん等、メニューは色々ありますが、私のおススメは冷うどんに生卵を加えた、シンプルな食べ方。うどんに生卵と出汁しょうゆを加え、卵かけ「うどん」状態でいただくもので、コシのある麺と卵の相性もバッチリ！これで200円という値段にも驚きです。「日本一おいしいうどんだよ」と、おみやげ用のうどんをるみおばあちゃんから勧められ、迷わず購入しました。

その後、栗林公園等の散策をしつつ、高松市内や空港周辺のうどん店を食べ歩き、満腹状態で高松を後にしました。高松市内には多くのうどん店があり、どのお店も安く、麺の量も選べるので、ぜひ2軒3軒とうどん巡りをしてみることをおすすめします。

2日間という短い間でしたが、高知・高松と巡ることができ、楽しい旅行となりました。雄大な風景、自然、そしておいしいグルメを目当てに、皆さんも四国へ足を運ばれてみてはいかがでしょうか。